

タイトル『 灰とダイヤモンド 』

著者：東曙太郎

出版社：岩崎書店

この本は戦後の日本が舞台で
一人の少年衛は戦争が帰ってきた父に頭をカシ
家を飛び出してたどりついた先には
新橋のヤミ市だった。衛はそこで食事をしてたら
少年にかられ捕まっちゃったか、ハ郎という少年に助け
もらった。破局後の日本で生きる少年たちの物語

これほいでおもしろいから読んでほしい!!

YAの七カ

マジで読んで!!

投稿日 2020年 7 月 10 日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

職場体験で来た人

年齢

13

仙台市

図書館 YAコーナ